

■ ■ トップニュース □ □

1. 【お知らせ】意思の表出：提言・見解・報告の公表について
2. 【開催案内】公開シンポジウム「有権者は変わりつつあるのか ―制度の影響と投票行動の把握―」
Public Symposium： Are Voters Changing? ? Understanding the Impact of the Electoral System and Voting Behavior
3. 【お知らせ】特設ウェブサイト 日本学術会議の法人化について
4. 【環境再生保全機構】「環境研究総合推進費」令和 9 年度新規課題の公募について

-
1. 【お知らせ】意思の表出：提言・見解・報告の公表について
-

【見解】日本学術会議は、会則第 2 条第 4 号に掲げる意思の表出として、
以下の見解を公表しました。

・ 7 月 30 日

○見解「教育データの利活用のさらなる促進に向けて」

<https://krs.bz/scj/c?c=729&m=63565&v=139b1e85&kv=202606>

(要旨) <https://krs.bz/scj/c?c=730&m=63565&v=67fb1258&kv=202606>

【報告】日本学術会議は、会則第 2 条第 5 号に掲げる意思の表出として、
以下の報告を公表しました。

・ 7 月 29 日

○報告「老化分科会の提言・見解の認知と評価、そして発信の在り方― 認知・評価に関するアンケート調査報告 ―」

<https://krs.bz/scj/c?c=731&m=63565&v=ea73efba&kv=202606>

(要旨) <https://krs.bz/scj/c?c=732&m=63565&v=a79befdd&kv=202606>

【提言・報告等は、ウェブサイトからもご覧になれます。】

<https://krs.bz/scj/c?c=733&m=63565&v=2a13123f&kv=202606>

■■-----
2. 【開催案内】公開シンポジウム「有権者は変わりつつあるのか ―制度の影響と投票行動の把握―」

Public Symposium : Are Voters Changing? ? Understanding the Impact of the Electoral System and Voting Behavior

-----□□
【主催】日本学術会議政治学委員会 現代政治過程における課題分析・制度設計分科会

【共催】文部科学省科学研究費基盤研究(A)「大規模政治意識調査『JES8』による
現代民主主義体制の理解・改善・課題解決」

【日時】令和8（2026）年8月11日（火）10：00 ～ 12：15

【場所】オンライン開催、英語開催

【参加費】無料

【定員】300人

【開催趣旨】

近年の政治・社会・経済環境の変化は、有権者の意識や行動にも大きく影響していると考えられる。都市―非都市部間の人口偏在は、選挙の区割りや「一票の平等性」の問題をより困難にしている。有権者の投票を支えるために、投票制度も多様化している。またこうした環境が有権者の投票行動に与える影響も注目される。そして、有権者への影響等を適切に把握し発信するための社会調査の改善も重要である。本シンポジウムは、これらの課題や今後のあり方について情報を共有する。

【プログラム】<https://krs.bz/scj/c?c=734&m=63565&v=3c4bef13&kv=202606>

【事前申込み】要事前申込

以下の申込フォームより、お申し込み下さい。

<https://krs.bz/scj/c?c=735&m=63565&v=b1c312f1&kv=202606>

【問い合わせ先】

メールアドレス：[contact.jesproject\(a\)gmail.com](mailto:contact.jesproject(a)gmail.com) ※(a)を@にしてお送りください。

■■-----
3. 【お知らせ】特設ウェブサイト 日本学術会議の法人化について

-----□□
令和7年6月11日に日本学術会議法が成立し、日本学術会議は、令和8年10月1日に法人へ移行することとなりました。

こちらのページでは、法人化の準備状況等を掲載しております。

<https://krs.bz/scj/c?c=736&m=63565&v=fc2b1296&kv=202606>

■■-----
4. 【環境再生保全機構】「環境研究総合推進費」令和9年度新規課題の公募について

-----□□

【公募期間】 令和 8 年 9 月 7 日（月）～令和 8 年 10 月 9 日（金）

【応募方法】 府省共通研究開発管理システム（e-Rad）にて受付

◆推進費ホームページ 公募情報（令和 9 年度）

<https://krs.bz/scj/c?c=737&m=63565&v=71a3ef74&kv=202606>

※最新情報は、随時ホームページにて更新いたします。

■公募説明会の開催について

「環境研究総合推進費」を広く知っていただくため、
オンラインでの公募説明会を以下のとおり開催いたします。
ぜひご参加ください。（入退室自由）

◆推進費ホームページ 公募説明会（令和 9 年度）

<https://krs.bz/scj/c?c=738&m=63565&v=d09ae8ce&kv=202606>

○第 1 回公募説明会（参加登録受付中）

★推進費課題を実施中の研究者様による体験談や、昨年度からの変更点をご説明します！

【日時】 令和 8 年 8 月 5 日（水）14：00～15：50（予定）

【開催形態】 オンライン開催（Teams ウェビナー）

【プログラム】

- ・重点課題・行政要請研究テーマ（行政ニーズ）の概要について（環境省環境研究技術室）
- ・環境研究総合推進費の概要（ERCA）
- ・環境研究総合推進費の応募に向けて（プログラムオフィサー）
- ・採択研究者による体験談
- ・質疑応答

【申し込み URL】

<https://krs.bz/scj/c?c=739&m=63565&v=5d12152c&kv=202606>

【申込み期間】 令和 8 年 8 月 4 日（火）17 時まで

○第 2 回公募説明会

★申請書作成のポイント、行政要請研究テーマの説明等、申請に直結する説明です！

【日時】 令和 8 年 9 月 11 日（金）10：30～18：00（予定）

【開催形態】 オンライン開催（Teams ウェビナー）

【プログラム】

- ・ 令和 9 年度新規課題公募の内容（ERCA）
- ・ 令和 9 年度新規課題公募の特徴、申請書作成の留意点等（プログラムオフィサー）
- ・ 行政要請研究テーマ（行政ニーズ）の内容（環境省）
- ・ 質疑応答

【問い合わせ先】

（独）環境再生保全機構 環境研究総合推進部 公募担当

E-mail suishinhi-koubo(a)[erca.go.jp](mailto:suishinhi-koubo@erca.go.jp)

※(a)を@にしてお送りください。

※メール件名の先頭に【公募問合せ】と記入してください。

日本学術会議公式 X

<https://krs.bz/scj/c?c=740&m=63565&v=55352646&kv=202606>

日本学術会議 YouTube チャンネル

<https://krs.bz/scj/c?c=741&m=63565&v=d8bddba4&kv=202606>

=====

日本学術会議ニュース・メールは転載自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のニュース・メールは、日本学術会議ウェブサイトに掲載しております。

<https://krs.bz/scj/c?c=742&m=63565&v=9555dbc3&kv=202606>

【本メールに関する問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関する問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

発行：日本学術会議事務局 <https://krs.bz/scj/c?c=743&m=63565&v=18dd2621&kv=202606>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34